



去る平成21年5月31日（日）、第8回検査センター杯ソフトボール大会が開催されました。雲が多い中での試合開始となりましたが、スポーツをするには最適の気候（最高気温24℃）だったのではないのでしょうか。

大会開催にあたっては、準備等で不十分な点多々ありましたが、出場チームのご協力もあり、無事終了することができました。この場をお借りし、改めてお礼申し上げます。

以下に、大会当日の熱戦ぶりや好プレイ・珍プレイ(?)などを写真とともに振り返ってみたいと思います。

▼予選(リンク方式)

Aブロック	
1位	山崎病院
2位	長崎病院
3位	検査センターB
4位	松田病院

Bブロック	
1位	安芸地区医師会
2位	広島パークヒル病院*
3位	浜脇整形外科病院*
4位	安芸市民病院

Cブロック	
1位	太田川病院
2位	己斐ヶ丘病院
3位	済生会広島病院
4位	平松整形外科病院

Dブロック	
1位	検査センターA
2位	ぎおん牛田病院*
3位	比治山病院
4位	広島記念病院

*：初参加チーム

今大会には16チームが参加し、過去最多出場チーム数でした。そのうち3チームが初参加されました。

予選はリンク方式と呼ばれる対戦方法で、各ブロックの1位のみが決勝トーナメントに進めます。

▼開会式



▼選手宣誓



選手宣誓は安芸地区医師会の選手代表者にしていただきました。

左写真からもわかるように、シューズを脱いでの宣誓です。宣誓内容にも凝っていて、会場からは爆笑が！？

▼投球シーン



▼応援するベンチサイド



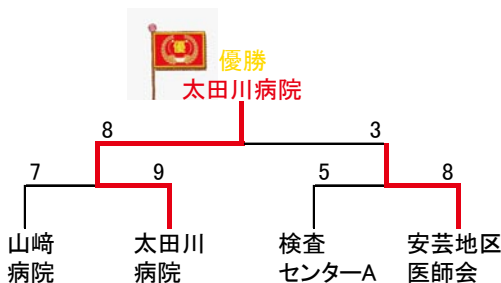
▼決勝組合せ抽選



各ブロックの1位が集まったの決勝トーナメント組合せ抽選では、対戦相手が気になって仕方ない様子です。

決勝トーナメントにおける結果は右のとおりです。そして今大会では、太田川病院“メタポリックス”が初優勝を成し遂げました。

▼決勝トーナメント



今大会の前後にも、いくつかのチーム同士で練習試合を通して交流を図っていらっしやるとお聞きしています。今大会が、さらに交流を深める機会になれば幸いです。

併せて、当検査センターチームとの練習試合もよろしくお願いたします。

それでは来年も検査センター杯でお会いしましょう。

優勝チーム(“メタポリックス”)コメント

「心と身体の新陳代謝」を目的に、結成から3年。「まあるくなあれ」のポリシーの下、悲願の初優勝することができました。ありがとうございました。

勝因と考えられるチームワークと応援力は、私たちが携わる“チーム医療”にも通ずるものと感じました。

スポーツ交流と勝負との両面で、大いに楽しめる大会を主催される検査センターの皆様にご心より感謝いたします。

▼ヒットシーン



▼ホームイン



▼優勝チーム(太田川病院)



平成21年7月